

「ぶちっこ」「みついし」が最優秀賞に輝く  
**岩手県PTA広報コンクール**  
**入賞作品決まる**

**中学校の部**

【最優秀賞】(1点)

盛岡市立下小路中学校 P T A

【みついし】

【優秀賞】(1点)

盛岡市立見前中学校 P T A

【たかやぐら】

【優良賞】(2点)

盛岡市立渋民中学校 P T A

【やまなみ】

遠野市立遠野東中学校 P T A

【東中の風】

【奨励賞】(4点)

盛岡市立下橋中学校 P T A

【下橋 P T A 新聞】

盛岡市立大宮中学校 P T A

【おおみや】

盛岡市立乙部中学校 P T A

【紅麗】

矢巾町立矢巾北中学校 P T A

【メタセコイア】

**講評**  
 岩手県教育委員会生涯学習文化財課社会教育主事  
 阿部 貴弘氏(審査委員)

《優れたところ》

題字や記事の字体、写真のレイアウトなど、目を引く広報が多くありました。また、難しい内容の記事であっても、図やグラフを効果的に使うなど、「分かりやすく各会員へ届けよう」といった見る側の視点に立った広報の作成となっていました。

子ども活動の情報以外にも、保護者の活動を幅広く発信している広報が目に残りました。全会員を対象とした活動だけでなく、役員の活動にも焦点を当てることにより、開かれた P T A 活動に繋がると感じました。

地域の安全マップの掲載は、子どもの安心・安全な登下校につながる情報であり、保護者にとって大切です。また、学区の地域紹介など、改めて地域の情報を会員に知ってもらうことは、学校と家庭、地域が連携するための大切な取り組みの一つであると考えます。

P T A 会長と生徒会長との座談企画など、斬新なアイデアに触れることができました。これまでの形にこだわらず、新しい企画や内容にチャレンジすることは、活動の活性化につながるものと考えます。

《今後を期待すること》

脈々と継続されている企画や内容を大切にしている姿勢は、会員の安心感につながります。一方で、旬な話題や新しい内容の企画にチャレンジすることは、見る側の興味関心を惹きつけ、P T A 活動に対し新鮮な気持ちを持つことに繋がります。

学校行事の写真掲載に留まらず、その写真を保護者の視点を切り口に記事を作成するなど工夫があると、P T A 主体の広報に生まれ変わる可能性があると感じます。

P T A 活動の目的は、「子どもの健全な育成」です。この根幹である大切な目的と、学校の教育目標の実現、さらには地域の特色も十分に生かされるような広報の制作・発行が続いていくことを期待しています。



PTA改革元年と位置付け  
 リニューアルした「ぶちっこ」



PTA活動を考えるアンケートが  
 盛り込まれた「みついし」

**小学校の部**

【最優秀賞】(1点)

遠野市立土淵小学校 P T A

【ぶちっこ】

【優秀賞】(2点)

盛岡市立生田小学校 P T A

【P T A だより 参加・協働】

遠野市立遠野小学校 P T A

【だいにち】

【優良賞】(3点)

盛岡市立城南小学校 P T A

【城南】

盛岡市立本宮小学校 P T A

【もとみや】

盛岡市立飯岡小学校 P T A

【すずかけ】

【奨励賞】(4点)

盛岡市立仁王小学校 P T A

【におつ】

盛岡市立中野小学校 P T A

【なかの】

一関市立山目小学校 P T A

【蘭梅】

遠野市立遠野北小学校 P T A

【ひまわり】